



広報

# みまた

58/11月号

発行 昭和58年11月21日  
(第180号)  
宮崎県北諸県郡三股町  
編集 職員課  
電話 2~11



## 今月の主な行事

- 11月22日(火) 育児教室 (中央公民館)
- 24日(木) 健康相談と栄養改善教室
- 28日(月) (第7・第8・第9地区)
- 29日(火) 母子保健教室(中央公民館)

## 盛大だった文化祭

町文化祭は11月3日から6日までの4日間、中央公民館を中心に盛大に開催されました。

会場には各種団体や愛好者などによる作品(書道、花道展ほか)1,496点が展示され訪れた人々から感嘆な声が聞かれました。

一方、町体育館では、商工会による展示即売会も行われ大変な賑わいをみせました。

(写真は7地区菊花展)

# 功労者五名を表彰

菊花香る十一月三日の「文化の日」に、昭和五十八年度の功労者五名の表彰式が役場大会議室に於いて挙行されました。表彰式には町三役、町議会議員、教育委員、選挙管理委員、地区公民館長、民生委員、各種福祉団体役員、各課長など約七十名が参列して行われました。式は受賞者の紹介と表彰が行われた後、馬渡町議会議長及び佐沢県議会議員の祝辞が述べられました。



受賞者を代表してお礼を述べられる山内氏

最後に受賞者を代表して、仮屋の山内利幸氏が「私たちは与えられた任務を遂行してきただけのことであり、私どもが荣誉ある賞を受けることができたのは周囲の方々の長年にわたつてのお力添えによるものです。深く感謝申し上げる次第であります。本日の感激をまた、ひとつの契機としまして、町政発展のために微力ながら尽力したい」と、お礼を述べられました。受賞者名及び功績は次のとおりです。(順不同)

## 山内利幸氏

仮屋 行政部門

氏は、町議會議員として昭和四十二年五月から昭和五十八年四月までの十六年の長きにわたり、高邁な識見と卓越した政治手腕を発揮され、この間、議長及び副議長の要職に就任され輝かしい業績をあげられました。また、経済委員長あるいは副委員長として町政の伸展と住民福祉の向上に貢献されました。

## 中西三千男氏

上米 行政部門

氏は、町議會議員として昭和四十六年五月から昭和五十八年四月までの十二年の長きにわたり、円満なる人格と卓越した政治手腕を発揮され、この間、副議長の要職に就任され輝かしい業績をあげられました。また、建設委員長および各種常任委員会委員として町政の伸展と住民福祉の向上に貢献されました。

## 坂元親雄氏

山玉原 社会部門

氏は、昭和四十六年十二月より現在まで民生委員として、また、昭和四十七年四月より二年間第一地区公民館長の要職にあり、恵まれない人々の援護や心配ごと相談活動などを積極的に推進され、社会福祉事業の発展向上に貢献され、この間、公民館運営にも鋭意努力され、その奉仕的活動は他の模範とするところであります。

## 川添純安氏

上新 社会部門

氏は、昭和四十六年十二月より現在まで民生委員として、また、昭和四十二年四月より樺山土地改良区理事、及び町土地改良幹事などを歴任され本町の土地改良事業



受賞者記念撮影

の推進に尽力されるとともに、恵まれない人々の援護活動を積極的に推進し、社会福祉事業の発展向上に貢献され、その奉仕的活動は他の模範とするところであります。

## 松野清盛氏

小鷺塚 社会部門

氏は、昭和四十六年十二月より現在まで民生委員として、恵まれない人々の援護活動を積極的に推進されるとともに、地域にあっては住民のよき相談相手となり、また、遊園施設内のゲートボール場などを自主的に整備されるなど、町の社会福祉の発展向上に努められ、その奉仕的活動は他の模範とするところであります。

# 三股町功労者表彰式

## 秋の全国火災予防運動

十一月二十六日～十二月二日

### 点検は防火のはじめりしめくくり

十一月二十六日(土)から十二月二日(金)までは「秋の全国火災予防運動」の期間です。ことしは「点検は防火のはじめりしめくくり」を統一標語に一週間、火災予防運動が行われます。年末を控え、なにかとあわただしく、暖房器具を使う時期でもあります。火災による悲惨な焼死事故や、貴重な財産の損失を防止するためにも、みなさん十分注意しましょう。

### 消火器や警報器で防火対策の充実を

あなたのお宅には、消火器やガス漏れ警報器が備わっていますか。火の始末に十分注意を払っていると思っても、見落としはあるものです。火災から身を守るため火の使用に注意するばかりでなく、消火器や警報器などを備え防火対策を充実させましょう。



## 一九番への通報は落ち着いて正確に

消防本部への一九番通報は、一刻を争う救急時(火災、交通事故、急病)の電話として多く利用されています。

そこで、あなたが火災を発見した時、あるいは交通事故などによる負傷者を目撃した時の一九番通報は何よりも「正確」に行うことが大切です。つまり、消防車や救急車が一刻も早く現場に着着できるように、場所目標、火災や負傷者の状況などを「落ち着いて、正確に」通報しなければなりません。そこで、一九番へ通報するときは次のことをお知らせ下さい。

- 火災か、救急か。
  - 場所は○地区、番地、目録、(例えば○公民館の西側)と団地や○の交差点、○商店の前とか。
  - 火災の場合には、何が燃えているか。(建物、車両、枯草など)
  - 救急の場合には、どんな事故か、負傷者の数、年齢、性別、負傷者の容態など。
  - 通報者の連絡先、(氏名、電話番号など)
- 緊急時の通報のために、右のことがらをメモして、電話のそばにはっておくと正確に通報することができます。

## 子供たちの健やかな成長を願って

只今、「全国青少年健全育成強調週間」です。これは、青少年が社会における自らの役割と責任を自覚し、心身ともに健やかに成長するよう、それぞれに家庭や地域などで、幅広い育成活動が展開されることを願って設けられたものです。

これからの社会を担っていく子供たち―たくましく健やかに育ってほしいものです。そこで、子供の健全な育成にとって欠かせない資質の中から、特に、丈夫な体、社会性、自主性、国際性をどう育てたらよいかについて考えてみました。

最近の小学生は、朝からよくあくびをするそうです。また「疲れた」「疲れた」と言うようになったと聞きます。

現代の子供たちの体格は昔に比べてはるかに大きくなり、一見健康そうですが、大人から見ると体力や忍耐力の面でハキがなくて、子供らしくなくなつたと映る場合が多いようです。

### 早寝・早起きを励行しよう

夜、ダラダラとテレビばかり見ていると、どうしても寝る時間が



子供には家族の一員としての役割意識が生まれ、責任感や自立心が芽生えます。しかし、子供だけに手伝いをさせるのはよくありません。大切なのは、家族全員が必ず一つ以上の役割を受け持つようになることです。

### 家事の手伝いをさせよう。

家事の手伝いをさせることで、

遅くなつてしまいません。テレビは見たい番組だけ、時間を決めて見るようにします。そして、昼間元気な生活を送るために早寝・早起きを心がけましょう。

### 自分で判断・行動できる場を

親の言う事を何でも「はい」と聞いてすぐ行動する子供「親から見ればこんなにいい子」はいないかもしれません。しかし、子供も成長するにしたいが自分で物事を判断して行動し、その責任をとれるようにならないければ、大人になつてもすぐ他人に左右される「付和雷同型の人間」になつてしまいがちです。

# 老人クラブ大会 福祉スポーツ大会 盛大に開催

第二十回の町老人クラブ大会は、去る十月三日三股小体育館に約八〇〇名の会員が参加して盛大に開催されました。

大会は会長のあいさつの後、地域クラブの役員として多年にわたり貢献された永年功労者五名とねたきり老人介護者八名が表彰を受けられ、会員の皆さんより暖かい拍手がおくられました。

その後は地域クラブでの芸能が発表され、楽しいひとときを過ごしました。



老人クラブ大会



ピン倒しに懸命の選手

また、老人クラブ大会終了後、引き続き福祉スポーツ大会（老人クラブ、母子福祉会、遺族会、民生委員）約一、一〇〇名が参加し盛大に開催されました。

参加者を地区や団体毎に分けて走ったりピン倒しなどにマイペースで望み、会場は終始笑いと歓声につつまれていました。

尚表彰者は次のとおり（敬称略）  
●老人クラブ永年功労者  
立山利光（下新老人クラブ）  
小林善高（小鷲巣老人クラブ）  
福元清市（小鷲巣老人クラブ）  
盛田清隆（小鷲巣老人クラブ）  
蓬原正行（東原老人クラブ）  
●ねたきり老人介護者  
西ヶ野クニ子 中米山元 盛彦 下新  
森 ミキエ 下新 東中カヅ子 小鷲巣  
山内 マツ子 梶山 英木 ヨシ子 梶山  
細山 アツ子 三原 竹田 セツ 前田

## 税だより 年末調整

十二月は、サラリーマンの給料やボーナスにかかる源泉所得税の年末調整の月です。

サラリーマンが、毎月の給料やボーナスから源泉徴収された所得税の年間合計額、その年の給与総額に対する正規の年税額と一致しないのが普通です。このため、過不足額の精算が必要となります。この手続を「年末調整」と呼んでいます。

年末調整が正しく行われるためには、勤務先に扶養親族や保険料などの申告を正しく行うことが大切です。

今年になって結婚・出産・就職などで扶養親族に異動があった方は、特に注意しましょう。



たばこ消費税は  
暮らしの中に生かされています

●たばこは地元で  
買いますよ。

## 昭和58年度 町文化祭



花道展



料理と短歌展



絵画展



健康相談



第7地区花木同好会菊花展



老人クラブ作品展



第6地区花木同好会の盆栽展



婦人会作品展



書道展



町体育館での展示即売会



SAP会員によるバザー

## 健康と医療を考える

### 医療費の適正化と健康づくり

休養………体だけでなく心も休ませる

体や精神の疲労を取り除くには、適度な休養が必要です。休養は、栄養、運動と並んで健康づくりの欠かせない「三要素」の一つとなっています。

休養の取り方として、ただ漫然と体を休めるというのは感心できません。睡眠、食事、通勤、仕事などの生活リズムの一つとして休養を取り入れ、規則正しい毎日を送るようにしましょう。

また、休日や余暇時間には、趣味やスポーツを楽しむなど、心の健康を高める工夫も必要です。

運動もしないでゴロ寝ばかりしているのは、決して望ましい休養の取り方とはいえません。現代のようにストレスの蓄積しやすい生活環境に置かれていられるわたしたちにとっては、積極的な休養を心がける必要があるといえるでしょう。

### ストレスが続くと 体にも障害が

ストレスは、私たちが不安にさ

### 心身症予防には 積極的な休養を

このような、ストレスをはじめとする精神的な影響が深く関係する体の病気を「心身症」と呼びます。具体的には、次のような病気が心身症と考えられています。

- 消化器系……胃・十二指腸かいよう、便秘など
  - 循環器系……本態性高血圧症、頻脈など
  - 呼吸器系……気管支ぜん息、過呼吸症候群など
  - 泌尿器系……頻尿（排尿回数が増える）夜尿など
- ストレスを解消し、心と体の健康づくりに有効な積極的な休養、適度な運動を楽しみましょう。



ジャンボゲートボール(65才以上)



表彰式

### 昭和58年度

スポーツを通じて親睦と融和をはかるとともに、健康でたくましい心と体をつくろうと町民体育大会は、10月10日の「体育の日」に旭ヶ丘運動公園陸上競技場で盛大に開催されました。

大会は、好天候に恵



1,200メートルリレー(20才以上)



1,000メートルリレー(30才以上)



支部長のいそげよ、いそげ



障害物競争(30才以上)



心あわせて(40才以上)



600メートルリレー(40才以上)



公民館人生リレーの出発(男)



公民館人生リレーの出発(女)



ゆっくり急いで(60才以上)



第2地区の全国防犯パレード



百足競争(30才以上)

### 町民体育大会

まれ約5千名の老若男女が参加。かけこや団技にさわやかな汗を流し、拍手と歓声が続き楽しい大会でありました。尚、大会の成績は次のとおりでした。

- 優勝 第2地区
- 準優勝 第4地区
- 第3位 第6地区



入場行進



選手宣誓



1000メートルリレー(小1.2.3年)



炬火点火



応援風景



1600メートルリレー(小4.5.6年)



一心同体(40才以上)



儀運搬(18才以上)



1800メートルリレー(中1.2.3年)



力をあわせて(30才以上)



ねらいをさだめて(50才以上)



夫婦仲良く(50才以上)



3000メートル持久走(出発)

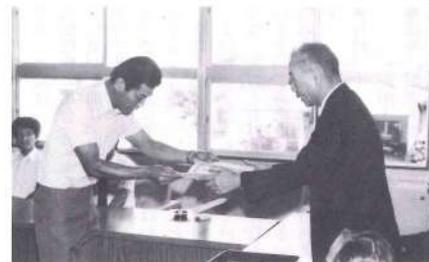
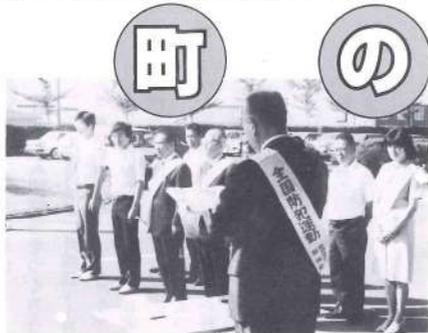


町スポーツ少年団紹介

### 防犯リレーで盗難を防止しようと呼びかけ

侵入盗による被害防止に重点を置いた「全国防犯運動」は、10月11日から20日までの10日間、全国一斉に実施されました。これにちなんで都城地区防犯協会では、地域住民の防犯意識の高揚を図るため、10月12日郡内を防犯リレーして盗難防止を呼びかけました。

午前9時30分役場玄関前で都城市から防犯声明文とタスキが引継がれた後、町長が「犯罪や盗難の被害に合わないよう積極的に自主防犯活動を推進しよう」と声明文を披露しました。その後町内をパレードして山之口町に引継ぎました。



### 21名の退職消防団員に感謝状

町では、先程、長年にわたり消防団員として活躍され今回退職された21名に感謝状を贈りました。

退職者は5年から22年と長い間、本町の消防団員として住民の生命と財産を災害から守る重大な任務に携わってこられた方々です。多年の辛労を感謝いたしますとともに今後の御活躍をお祈りいたします。

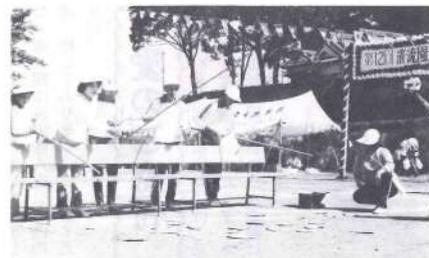
尚、退職者は次の方々です。

原田 好弘(上米)	西村 隆一(谷)	時任 新一(谷)
堀内 春重(中米)	平水 勉(中米)	上西 辰彦(上米)
中野 昭一(上米)	木下 和弘(上米)	堀木 孝光(概山)
山下 新六(概山)	楠原 政次(概山)	馬場 猛弘(概山)
山元 三郎(概山)	吉見 未弘(概山)	児玉 正一(概山)
馬渡 一義(轟木)	谷山 泰宏(仮屋)	昭一(大野)
松山善一郎(大野)	谷山 正吉(轟木)	佐沢 藤義(上新)

### 賑わった十五夜祭

前目地区では、先程、児童館前の広場で恒例の十五夜祭が賑やかに行われました。

広場には、灯りがともり歌謡曲が流れるなか多勢の家族づれがつめかけ、祭りは午後7時より小学生による相撲大会が始まりました。その後は、地区の綱引き保存会で作った綱(直径約20cm、長さ約45cm)で、子供達や地区住民の綱引きが行われ、老若男女が掛け声と共に懸命に最後まで頑張り、祭りは最高に盛り上がり秋の夜長の楽しいひとときを過ごしました。



### 老人ホームで運動会

晴天に恵まれた10月12日老人ホーム清流園(園長大重光儀、入居者49名)では、運動会を開催しました。

運動会には家族のほか、わかば及びびりんどう保育園の園児たち63名も応援にかけつけ、おゆうぎやかけっこを披露し盛んな拍手を浴びていました。

入居者たちも家族を交えた団技などにハッスル。また、昼食時には弁当を囲みながら家族での楽しいひとときを過ごしました。

## 話 題

### 着々と進む公民館建設

第8地区公民館

本年度の公民館建設事業として、現在工事が進められている、第8地区公民館は、東原榎堀住宅の西側に在る8月25日着工以来、順調に工事でも進み来年1月末には完成の予定です。

公民館は鉄筋コンクリート1階建、建築面積453㎡で大・中の会議室、料理実習室、図書室、事務室などで建設費42,800,000円(内補助金17,000,000円)を投じて建設されています。完成が楽しみに待たれています。



### 町青年会員が沿道の清掃奉仕(空き缶・ゴミなどを回収)

町青年連協(会長中石正彦 会員115名)では、美しい郷土づくりと環境美化意識向上のため10月2日町内の主要道路沿い(県道ほか)の側溝や草むらに投げ捨てられている空き缶、ゴミ拾いなどの清掃を実施しました。

会員を8グループに分けてビニール袋を手に両側を約2時間清掃し、軽トラック8台分の空き缶やゴミが集まり、会員たちもマナーの悪さにびっくり、お互いに空き缶は持ち帰りを励行し環境美化につとめたものです。(写真は側溝清掃)

### 小学生の陸上記録会

町小体連

町内の小学5、6年生を対象に10月18日旭ヶ丘運動公園で陸上記録会が行われました。

これは児童の体力、競技力の向上と親睦を深めるために毎年行われているもので、6種目にわたり実力を競い合いました。

尚、結果は次のとおり(1位のみ)

種目(m)	5年生		6年生	
	男	女	男	女
100m	森山 隆二(藤岡小)・鎌野 雅実(三股小)・今村 繁(藤岡小)・丸目 優斗(三股小)			
200m	山之内 毅(三股小)・鎌野 雅実(三股小)・福永 伸博(藤岡小)・今村ゆかり(藤岡小)			
1,000m	大久保 誠(概山小)・井上 高典(三股小)・門脇 浩二(藤岡小)・時任みちる(三股小)			
走り幅とび	山本 貴通(宮村小)・沼田 真実(三股小)・馬場 勝三(宮村小)・戸倉 真樹(藤岡小)			
走り高とび	—	—	出水 凌樹(藤岡小)・谷口 南子(藤岡小)	



### 上西和晴氏・海外研修報告会

町スポーツ少年団本部長の上西和晴氏は、日本スポーツ少年団指導者海外研修(全国で14名)の一員として、去る9月5日から26日間ヨーロッパ三ヶ国(オーストリア、西ドイツ、ノルウェー)のスポーツ情勢を視察され、その研修報告会が10月21日中央公民館で行われました。

スポーツ事情と青少年の実態について「どの国でもサッカー、カヌーなどが特に盛んで施設やスポーツ医学検定場等も完備されている」と、それぞれの国の特性と活動の実態を報告され参加者は熱心に聞き入っていました。尚、氏の今後の御活躍を御期待申し上げます。

おしらせ



図書館だより

●図書館の休館について

町立図書館では、蔵書整理点検のため次の期間は休館いたします。皆さんに大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご協力ください。

十一月二十二日(火曜日)から  
十二月 五日(月曜日)まで

差別やトラブルのない

豊かな人間関係をつくろう

人権週間十一月四日～十日

「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等である。」しかし、残念なことにも人権にまつわるトラブルは、まだまだ後を断ちません。今もなお世界の各地で人権が性別、思想などの違いによるいわれなき差別や虐待、争いが起っています。

私たちの身の回りにも、婦人、障害者、家庭内、隣近所のもめごとに至るまで、さまざまな差別や人間関係のトラブルが起っています。

す。そこで十二月四日から十日までの一週間は「人権週間」です。人権問題に出合ってからその大切さに気づく前に、豊かな人間関係をつくるにはどうしたらいいのかを、この機会に考えてみてはいかがでしょうか。

なお、差別を受けたり人間関係にまつわるトラブルで悩んでいる方は、次のおり人権相談が行われます。ご遠慮なく相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

●日時 十二月九日(金曜日)

午前十時～午後二時まで

●場所 町老人福祉センター

医学のために献体の輪をひろげよう

医学の教育研究をうける学生にとって、解剖学は正常な体のしくみについての正しい知識を修得するためと、生命の真の重みを打たれ医学生に人間性と倫理性を高めるために重要であり不可欠のもので、はかり知れない教育効果があります。

このように医学の発展向上のために献体の輪をひろげましょう。

●お問い合わせ先

宮崎医科大学白菊会  
電話(〇九八五八五一七八三番)

雇用保険ルールを守って

正しい受給を

雇用保険制度の目的は、失業された労働者の生活の安定を図るとともに、求職活動を容易にする等その就職を促進することにあります。しかし、本制度の趣旨に反して、就職したにもかかわらず、失業給付の支給を受ける者が増加する傾向にあります。

このような状況に対処して、適正な失業給付の支給を行うため公共職業安定所では、就職されたら届け出をされるよう呼びかけられております。

●お問い合わせ

都城公共職業安定所

電話(〇九八六二二一七四五)

一般寄付

原田安夫さん(ト米)は、先程、役場に観費用鯉七尾を寄贈されました。

愛の「寄付」

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付の次の通りいただきました。社会福祉発展のために有意義にご利用させていただきます。

昭和五十八年九月一日から

昭和五十八年十月三十一日まで

- 寄付者 続柄 故人名 地区 金額
- 大峰澄江夫 忠伸(小樽)三万円
- 津渡辰夫 七二(熊鷹)三万円
- 山口ヨシ子 夫 良夫(熊鷹)二万円
- 山元重光 善 元キ(上新)一万円
- 山元重光 善 元キ(上新)一万円
- 山元重光 善 元キ(上新)一万円
- 西村タミ夫 善丸(福田)三万円
- 高田邦正 母 志 奈(山王)一万五円
- 和田正孝 父 三郎(谷)一万円
- 原村トノ母 ミカ(小樽)一万円
- 福田重雄 善 〇二(上志)三万円

した。大変ありがとうございます。尚、鯉は長田権八重公園内の池に放してあります。ご觀賞ください。

11月の納税  
固定資産税  
第3期分

12月は保険税  
第4期分の納月です

三股町の人口

昭和58年11月1日現在

人口18,468人 出生15人

男 8,775人 死亡 8人

女 9,693人 転入78人

転出86人

世帯数 5,697戸

前月比 -1人